

下館河川事務所ホーム > 防災・災害情報 > 活動紹介 > マイ・タイムラインリーダー活動紹介

マイ・タイムラインリーダー活動紹介

名前 須賀英雄

級 マイスター（令和元年7月9日取得）

リーダー
認定日 令和元年7月9日

活動報告

マイ・タイムラインリーダーになったきっかけ

市民への防災啓発活動に生かそうと思った。

PR・他のリーダーへのメッセージ等

地区防災力の向上の為にみんなで頑張りましょう!!

私は地区防災力の向上と自助・共助の大切さをより普及させる事を目的に、全国各地での防災講演会を実施しています。西日本豪雨災害の被災地、倉敷市真備町にも行き、マイ・タイムラインの重要性をお話しました。その後、国交省と地域住民でマイ・タイムライン作成講習会を開催する等、防災講演会からの波及効果を実感しています。

在住市町以外にマイ・タイムラインリーダーの活動が可能な減災対策協議会構成自治体

在住市町：常総市

茨城県的全構成自治体（古河市・結城市・龍ヶ崎市・下妻市・常総市・取手市・つくば市・守谷市・筑西市・坂東市・つくばみらい市・八千代町・利根町）

マイ・タイムライン講座を講師として支援した回数

50回程度

マイ・タイムライン講座に講師として支援した直近5件の活動概要

No.	支援日	支援先	対象	対象人数
1	令和 5年 7月23日	埼玉県加須市	住民	90名程度
2	令和 2年 2月23日	広島県福山市	住民	60名程度
3	令和元年10月17日	神奈川県茅ヶ崎市保健所	民生委員・保護者	30名程度
4	平成30年 8月19日	長野県長野市柳原地区	住民	100名程度
5	平成30年 8月11日	東京都日野市	住民	40名程度

講習会時に工夫している点

1. 作成途中にくまなく巡回する
2. 進行状況に合わせてヒントを与えてあげる
3. 地元のハザードマップを基に具体的に説明する。
4. 全然進まない受講者には定型文のシールだけ先に台紙に貼付させる（以降が進みやすい）
（全員にもこの方法が良いと思う（腕を組んで先に進まない受講者が多い））
5. 良く出来ている受講者をあらかじめ目星をつけておいて3～4名に発表して貰う（拍手を誘導）
6. 最後に改めて「マイ・タイムライン」の必要性を伝える

活動の様子

